



認知症の人が安心して自分らしく暮らすには、共生社会が必要です。
2020年度に始まった「下野新聞認知症カフェプロジェクト」は、2025年度から「笑顔のわっか」としてリニューアルし、認知症への理解を深めるだけでなく、誰もが共に生きられる社会を目指して歩み始めました。
今後は認知症にとどまらず、多様な立場の人が共に支え合い、誰もが自分らしく暮らせる「共生社会」に焦点を当て、さまざまな現場や取り組みを取材・発信し、支え合いの輪を広げていきます。

認知症以外のケガや病気で入院が必要となった認知症の人に医師、看護師、薬剤師など多職種が連携して対応に当たる那須赤十字病院。チーム医療の取り組みと地域で活動する健康生活支援員について紹介します。 企画制作/下野新聞社ビジネス局



院内にはさまざまな「チーム」があり活動していますが、認知症看護師認定看護師の黒崎頼子さんは「チーム単独で問題が解決できるわけではありません。他のチームとも連携を図り、横のつながりを強化して患者さんを支援しています」と話します。複数のチームと協力し、患者にとって最適な医療を行うのが同病院の大きな特徴です。

「年齢を重ねても自分らしく充実した生活を送りたい」。超高齢社会

活動する健康生活支援員

最適な医療のために

多職種が連携して医療活動を行うチームが20ほどあります。認知症ケアチームは「もの忘れ外来」を開設する伊藤雅史脳神経内科部長をはじめオレンジドクター（認知症相談医）、精神科医の医師、リハビリ、薬剤師、栄養士、認知症認定看護師などの専門職で構成し活動しています。認定看護師とは、特定の分野で熟練した技術と知識を有するとして、日本看護協会の認定を受けた看護師のことです。

認知症患者や認知機能が低下した人はせん妄症状が出やすい状況にあるので、せん妄症状をなるべく発症させずに急性期治療が受けられるようにスタッフの教育に力を注いでいます。

す。急性期に起こりがちなのが、環境の変化や体のつらさなど、さまざまな要因によつて起こるせん妄症状や過性の意識障害で、点滴を抜いてしまったり、歩きだそうとして転倒・転落につながったりと治療を受けられる状態にないケースもあります。



那須赤十字病院 認知症ケアチーム
井上文字子さん、菅野麗美さん、黒崎頼子さん（左から）

多職種が連携、尊厳を守る

の中でこうした願いを持っているながら生活している人も多いでしょう。
日本赤十字社は、救急法をベースとした健康安全に関する知識と技術の普及と啓発を行う5つの講習会を開いています。その中の一つが「健康生活支援講習」で、高齢者を健やかに生きるために必要な、健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向けた生活の仕方や工夫を習得できます。看護師の菅野麗美さんは健康生活支援講習の指導員であり、日本赤十字支社栃木県支部や同病院の社会課を通して、地域包括支援センターなど地域からの依頼を受けて講習を行っています。



健康生活支援講習を行う 健康生活指導員

同じく指導員でもある井上さんは「受講者の中には認知症の人と暮らす家族の方もいらっしゃる、質問や相談を受けることもあります」と話します。「認知症の行動は、家族には理解できない言動や行動でも本人は目的を持ってやっています。まずはしっかりと見守って、なぜこうした行動をするのか想像して理解しましょう、と関わり方や心がけを中心にお話しさせていただ

「認知症予防のエクササイズ」の要望も多いので、一緒に体操をしたり、手を握ったり広げたりするグループのゲームをしたりし認知症を発症する前段階のアプローチとして予防を中心とした講習となっています」と菅野さん。講習は2時間程度の短期講習の依頼が多いですが、分かりやすい言葉を使って、参加者が理解を深め自宅でもできるような工夫して話をします。

黒崎さんは「認知症の方はご家族も含めて苦労されていると思いますので、その苦労を分かち合える理解者を増やすことが大切です。また認知症の方は自分の思いをなかなか表出しにくくなっている、その思いをくみ取って代弁できるようにスタッフを育成することも認定看護師の使命だと思っています」と口元を引き締めます。那須赤十字病院は、県北地域で認知症であっても安心して療養ができる地域づくりに力を注いでいます。

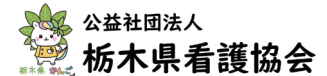
理解者増やしたい

菅野さんは今後、地域住民の健康のため健康生活支援講習の普及に向けて指導員の養成にも力を入れていきたいと考えています。

私たちは「下野新聞認知症カフェプロジェクト」を応援しています。



企画協力



応援医療機関

赤羽医院、医療法人社団晃陽会 宇都宮第一病院、一般社団法人巨樹の会 宇都宮リハビリテーション病院、一般社団法人巨樹の会 新宇都宮リハビリテーション病院、医療法人恵会 皆藤病院、医療法人慈啓会 白澤病院、医療法人社団亮仁会 那須中央病院

笑顔と健康をクロス!
～医療でつなく地域との絆～

10/5 (日)
10:00-15:00

2025

場所/那須赤十字病院 (栃木県大田原市中田原1081-4)
共催/那須赤十字病院後援会

イベントのご案内

- 自分の心臓をみてみよう**
心エコーを使って自分の心臓をのぞいてみよう
- ロコモ度チェック**
体力測定～ロコモ度チェックしてみよう～
- 知っ得!納っ得!お口のこと**
舌圧測定、ブラッシング指導
- 日頃の疲れを癒やそう!! リラクゼーション体験**
アロマオイルやマインドフルネス体操
- 「塩」摂りすぎではありませんか?**
塩分チェック、旨味の相乗効果とは?
- ギプス巻き体験**
～折れてなくても折った気分?ちょっと不自由、でもリアル体験～
- 医療機器操作体験**
内視鏡や心カテを体験してみよう
- 病院施設見学～高いところまでご案内**
地下ピットからヘリポートまでミニ見学ツアー
- カラダ年齢かんたんチェック**
この機会にカラダの「元気度」見てみませんか?
- ちびっこ救護員なりきり撮影会**
救護服を着て写真撮影
- 演奏会**
奏者:奏音(かのん)
- 非常食**
非常食の配布

入場無料

院外では、那須地区消防本部によるはしご車実演、救急車・ドクターカーの展示。キッチンカー(有料)コーナー等も予定しています。赤十字マスコットキャラクター「ハートラちゃん」に会えるかも。皆さまのお越しを職員一同お待ちしております。

お問合せ 那須赤十字病院マイタウンまつり事務局 TEL.0287-23-1122(代表)

※やむを得ない事情により、イベント内容が変更になる場合がございます。